

目標達成計画

作成日: 2022年3月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	(重度化や終末期に向けた方針の共有と支援) 終末期の生活に利用者の意向が反映され豊かなものになるよう、ACP(人生の最終段階における医療・ケア)やDNAR(蘇生措置の有無)の視点を取り入れる等、工夫が望まれる。利用者・家族の意向を踏まえた急変時対応の確立に期待したい。	終末期の生活においても利用者の意向を組みとり細やかなケアが行えるようにし、随時変化が生じた時には利用者・家族の意向の確認を行う。	本人による同意または家族などの推定する本人の意思に関する書式を作成し、本人の希望する終末期の生活を送れるよう同意を得る。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月